



2025年5月29日

鈴与商事ニュースリリース

鈴与商事株式会社
経営企画部長
廣 本 剛 三

鈴与商事 岡崎支店の新社屋竣工について
V2Hと蓄電池を活用した自家消費型PPAモデルを採用
省エネルギーを実現し「ZEB」仕様の建屋を竣工

鈴与商事株式会社（本社：静岡県静岡市、代表取締役社長：伊藤正彦、以下、鈴与商事）は、愛知県岡崎市で建設を進めて参りました「鈴与商事 岡崎支店」の新社屋が2025年5月に竣工し、5月29日に竣工式を執り行いましたことをお知らせいたします。同支店及び株式会社鈴与ガスあんしんネット（本社：静岡県静岡市、代表取締役社長：兼子浩之）は5月12日より新社屋での業務を開始いたしました。



新社屋の建設にあたっては、2024年8月から元請会社である鈴与建設株式会社（本社：静岡県静岡市、代表取締役社長：櫻井重英）が建設工事に着手しました。

新社屋は「ZEB※1」仕様であり、LPガスと電気の併用、高性能ガラスや断熱材の採用、省エネ機器や制御システムでの運用、太陽光発電と蓄電池の導入により、環境への配慮と事業継続性を両立した設計としております。また「V2H※2」と蓄電池を組み合わせた自家消費型PPAモデルを導入し、エネルギーの自家消費の最適化を図って参ります。

※1 ZEB 快適な室内空間を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支ゼロを目指す建物のこと

※2 V2H EVやPHEVなどのバッテリーに蓄えた電力を建物の電源として利用するシステムのこと

■ 新社屋概要

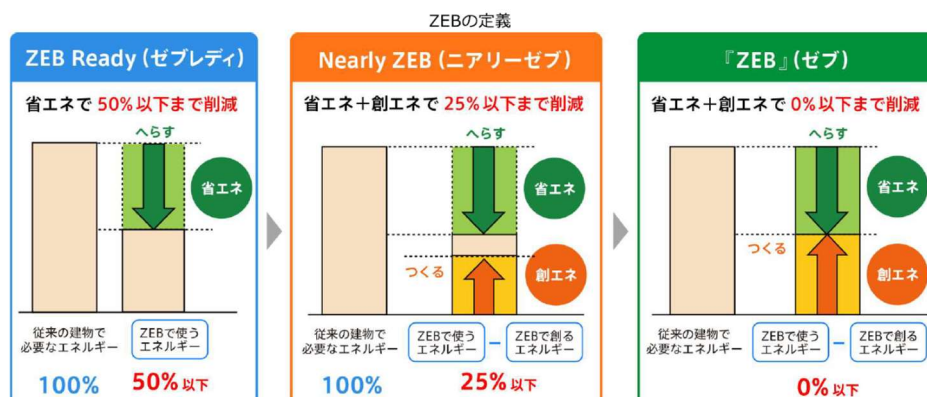
- ・施設名称 鈴与商事株式会社 岡崎支店
- ・所在地 愛知県岡崎市大樹寺1-11-2
- ・竣工 2025年5月
- ・構造 鉄骨造、地上2階建
- ・延床面積 590m²



Google 地図データ©2025

■ ZEB仕様

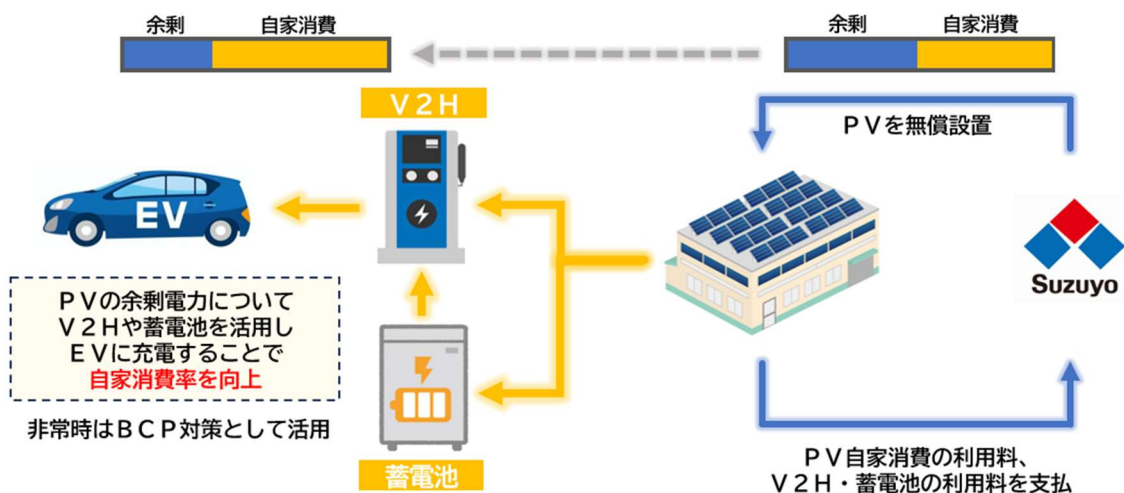
- ・ZEBランク ZEB
一次エネルギー削減率「103%」（太陽光含む）
- ・設備省エネ技術
空調）GHP（ガスヒートポンプエアコン）
換気）全熱交換器
照明）LED照明器具
給湯）ヒートポンプ給湯器（ガスと電気併用）
- ・建築省エネ技術
外壁）ポリスチレンフォーム・グラスウール断熱材
屋根）グラスウール断熱材
窓）Low-E複層ガラス（空気層）
遮蔽）ブラインド／庇
遮熱）太陽光パネル（屋上）
- ・創エネ技術 太陽光発電システム（36.54kW）



■ V2H・蓄電池を組み合わせた自家消費型P P Aモデルを採用

日中の電気使用量が少なく、太陽光で発電した電気を十分に消費しきれないことから、蓄電池・EV・V2Hを活用し、最適に自家消費するP P Aモデルを構築いたします。同支店の余剰電力は当社の低圧電力需要のある他の事務所のカーボンニュートラルに活用いたします。

《 本モデルのイメージ 》



■ 竣工式



(左から)

- ・ 武田 康秀 (鈴与商事株式会社 岡崎支店長)
- ・ 内野 達英 (鈴与商事株式会社 取締役)
- ・ 伊藤 正彦 (鈴与商事株式会社 代表取締役社長)
- ・ 杉山 高広 (鈴与商事株式会社 取締役副社長)

- ・ 兼子 浩之（株式会社鈴与ガスあんしんネット 代表取締役社長）
- ・ 櫻井 重英（鈴与建設株式会社 代表取締役社長）

以上

《本件に関する問い合わせ先》
鈴 与 商 事 株 式 会 社
経 営 企 画 部
0 5 4 - 2 7 3 - 7 8 3 2
s-info@ss.suzuyoshoji.co.jp